

武豊町のみなさまへ 衣浦港3号地での 廃棄物最終処分場の計画についてお知らせします

愛知県
(財)愛知臨海環境整備センター

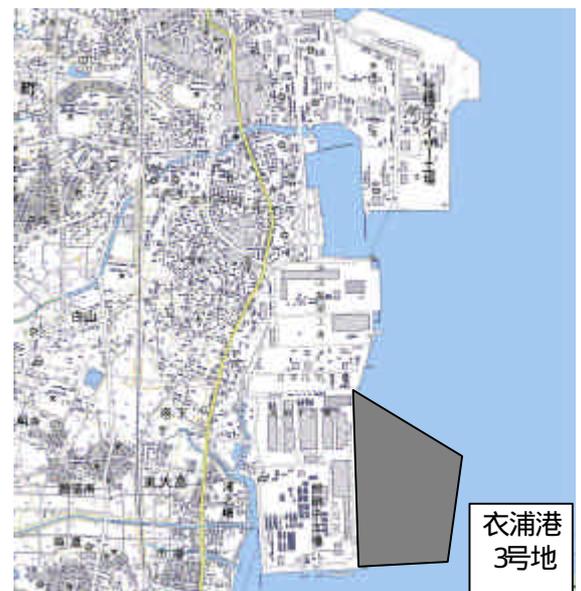
愛知県は、産業活動が盛んなモノづくりの県であり、724万人余を有する消費の活発な地域であることから、多くの廃棄物が発生します。県内で発生した廃棄物は、できる限り県内で適切に処理することが必要です。

しかしながら、県内の最終処分場の埋立容量が、残り少なくなっていることから、今回、衣浦港3号地に最終処分場を計画させていただいたところです。この計画による事業は、愛知県などの行政と産業界で設立された(財)愛知臨海環境整備センターが行います。

今後、(財)愛知臨海環境整備センターが最終処分場の建設や廃棄物埋立処分による環境への影響についての調査、いわゆる環境アセスメントを行い、みなさんのご意見を伺います。

廃棄物最終処分場の概要

場所	武豊町大字東大高地先(衣浦港3号地)
面積	約47ヘクタール
廃棄物埋立容量	約500万立方メートル
埋立廃棄物の種類	産業廃棄物：ガラスくず及び陶磁器くず、 汚泥(有機性汚泥を除く)、鋳 さい、ダスト類、燃え殻など 一般廃棄物：焼却残渣など (有害物質の基準を超える廃棄物等は受 入れません)
廃棄物受入 地域	県内全域



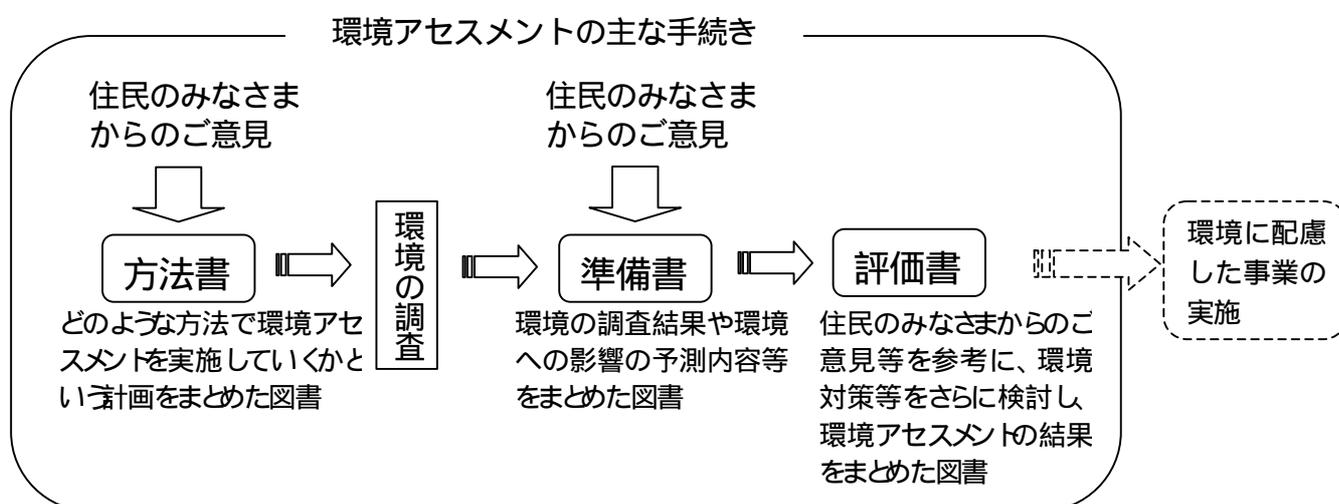
(財)愛知臨海環境整備センターとは

廃棄物を安全に埋立処分するために、昭和63年8月に設立された公益法人です。

現在、知多市新舞子地先の最終処分場（廃棄物埋立容量491万立方メートル）で一般廃棄物と産業廃棄物の埋立処分事業を行っています。

環境アセスメントとは

廃棄物埋立処分事業がこの地域の環境に及ぼす影響を調べて、環境に配慮した事業計画をつくりあげていくものです。



衣浦港3号地の環境アセスメントの実施について

4月下旬から武豊町内などで(財)愛知臨海環境整備センターが方法書を公表（縦覧）し、説明会を開催します。

方法書の縦覧場所や説明会の日程などの詳細については、4月15日号の「広報たけとよ」に折り込み、お知らせします。

（問い合わせ先）

愛知県環境部資源循環推進課

：名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

TEL 052-961-2111（内線3072）

052-954-6232（ダイヤルイン）

財団法人愛知臨海環境整備センター（アセック）

：知多市新舞子地先

TEL 0562-56-2822